

〈アートトランスレーターアシスタント プログラムについての質問〉		
	よくある質問	回答
1	この募集で東京芸術祭ファームを初めて知りました。実際に現場に入る前に研修などがありますか？	はい。プログラムの内容やトランスレーターとしての具体的な業務や動きについては、オリエンテーションや通訳ワークショップにてお伝えする予定です。また、ファーム ラボ全体の研修の機会もいくつか予定しております。実施期間は、コミュニケーションデザインチームのもと業務を進めていただき、適宜振り返りやフィードバックの機会を設ける予定です。
2	通訳の経験がありません、応募できますか？	語学力は審査対象となりますが、これからのアートトランスレーターをサポートするためのポジションですので、通訳の経験がなくても応募可能です。
3	Zoom（オンライン）での通訳はやったことがないのですが、対面での通訳とどんな違いがありますか？	通訳だけでなく、オンラインプログラムに参加する参加者全員にも言えることですが、微妙な表情や雰囲気を読み取れない、またインターネットの接続が安定しない、といった部分で対面とは違いがあります。
4	すでに通訳として仕事をしているのですが、それでも応募できますか？	はい。ぜひご応募ください。
5	通訳経験はありますが、アートの知識がありません。応募できますか？	これからのアートトランスレーターをサポートするためのプログラムですので、特に舞台芸術や現代アートに興味・関心のある方はぜひご応募ください。東京芸術祭ファームで知識を深めてください。
6	1回の稼働時間は何時間くらいなのでしょう？	その日の活動内容によって、1回の稼働時間は異なります。現時点での想定は、募集要項の別紙をご参照ください。
7	日本語も英語も流暢に使えますが、どちらも第一言語ではありません。応募は可能ですか？	はい。日英間での通訳・翻訳業務に十分な語学力があれば、応募者の第一言語は問いません。
8	アジア各国からの参加が想定されるかと思いますが、英語以外の通訳・翻訳は必要ですか？	このプログラムでは、英語以外の通訳・翻訳ができる必要はございません。とはいえ、英語を第一言語としない参加者が多い環境では、他の言語にも精通していることは大きな強みになります。もしも他の言語も対応可能ということでしたら、ぜひ応募の際にお知らせください。

〈アシスタントプログラム共通質問〉		
	よくある質問	回答
1	すでに何日か予定があって参加できない日があります。その場合でも選考対象になりますか？	はい、応募フォームに該当する質問がございます。そちらに参加できない日程をご記入ください。書類審査の際の参考にさせていただきます。ただ、Online Sharing SessionやIn-Tokyo Sharing Sessionにご参加いただけない場合は、残念ながら本プログラムへのご参加は難しいです。
2	10月の予定までまだ確定できないのですが、応募は可能ですか？	はい。もし何か予定が入っている場合は、応募フォームにお書き添えいただければと思います。ただ、Online Sharing SessionやIn-Tokyo Sharing Sessionにご参加いただけない場合は、残念ながら本プログラムへのご参加は難しいです。
3	現在、関東圏以外の地域に在住です。参加は可能ですか？	はい、居住地の制限はございません。ただ、ご参加にあたって、宿泊費、滞在費のサポートはございませんので、東京での活動に参加する際は、ご自身での手配・費用負担が必要となります。また、交通費のサポートも1日あたり上限1,000円となっており、超過分は自己負担となります。
4	他のプログラムと応募先を迷っています。プログラム横断的な質問は受けつけていただけますか？	はい、Farm-Lab オフィスにメールまたは電話にてお問い合わせ下さい。 MAIL : farm@tokyo-festival.jp TEL : 03-4213-4293 (平日10時~18時)  また、他プログラムとの併願も可能です。ただ、その場合でもご参加いただけるのは、いずれか一つのプログラムだけです。
5	プログラム共通活動ではどのようなことが行なわれますか？ 参加は任意ですか？	ハラスメント防止研修や、コミュニケーションデザインについてのレクチャーなど、プログラム参加にあたって知っておいていただきたいことをお伝えする場となっています。 また、ファーム ラボ全体の参加者顔合わせや、東京芸術祭主催者との顔合わせなど、プログラムを横断したコミュニケーションの機会を予定しています。  原則、すべてにご参加いただきたいと思います。すでに決まっている予定があり、出席できない日がございましたら応募時にお知らせください。